



南アルプス市立 白根飯野小学校 学校だより
学校教育目標
「郷土を愛し、たくましく生きぬく子ども」

12月号
令和2年12月1日
編集 校長 岡こずえ

www.iino.m-alps.ed.jp/ 白根飯野小学校学校ホームページにも毎月掲載しています

一人一台、タブレット端末が利用できるようになります！

今日からいよいよ師走。今、学校では、来年度の教育計画に向けて着々と準備を進めています。その中でも、特に ICT（情報通信技術）関係については、変革の年になることが予想されます。

文部科学省の調査によると、休校期間中にオンライン授業を行っていた公立学校はわずかに5%（4月19日時点）だったそうですが、日本の児童・生徒は、国際的な学習到達度調査 PISA（OECD）や学習以外のインターネットやチャット利用は世界的にも高い水準にあるものの、ICT が学習に利用されることが極めて少ないことが危惧されています。このような現状の中、このコロナ禍で国の教育に関する予算が拡大し、本校においても、校内 LAN の配線が整備され、タブレット端末を充電するための保管庫を設置するなどの工事がこれまでにない速さで計画されています。

最近、白根巨摩中学区の3名の校長で、これまで2回、リモート会議を試みました。最初はスピーカーの設定がうまくいかず、筆談で終わってしまうというハプニングもありましたが、チャットや、カメラ、マイクなどの機能を活用して、簡単な打ち合わせを行うことができました。これから大人になる皆さんには、一人一台与えられるタブレット端末を、新たな時代のスタンダードとして、文房具のように器用に使いこなし、学ぶ楽しさを存分に味わってほしいと思います。

芸術鑑賞教室～参加型の新しいスタイルで ENJOY しました～



スチールパン、テルミンなど日本では大変珍しい世界の楽器やバルーンニカ（風船+ピアノカ）ドレミパイプ、トーンチャイムなどの面白い楽器で、会場はとても楽しく盛り上がりました！（11.4）

先週の金曜日、児童会役員立会演説会並びに役員選挙が行われました。
各立候補者の熱意ある演説や、候補者を支える責任者の力強い応援演説、そして、
選挙の運営にかかわる選挙管理委員のメンバーのテキパキとした指示や運営など、
それぞれが自分の役割をきちんと果たそうと、立派な態度でとても感心しました。
また、「みんなの声を大切にする」「気持ちよく過ごすための楽しい活動」…
「ルールを守り心は密に」「困っている人をみんなで助ける学校」「ペアで無言清掃」
などの選挙公約を熱く語る姿がとても印象に残りました。今後も児童と教職員が力を
あわせ、進化し続ける白根飯野小学校をみんなでつくっていきましょう。

児童会長 川手 一誠 さん

5年副会長 桑本 花 さん 4年副会長 伊東 愛珠 さん



皆さんのおかげで、児童会
役員選挙が無事に終わりました。
一生懸命頑張ってくれて、
本当にありがとうございました。